

## Q4 アンケート回答 ※65 件の回答

◆Q,4 休校中の学校からの課題や学校とのコミュニケーションに関して、ご意見があればご

記入ください。※青字は各項目の回答を総括したもの

### 【学校からの連絡について】

先生からの電話はありがたいという一方で、親だけでなく子どもと話す機会を作ってほしかったという意見もあった。

・ステイホーム中、家族や親族以外の人と話す機会がほぼなく、孤立感があるので、私達の知らない所で、子供達の為に色々してくれている先生方の様子を見て、励まされた。

・健康チェックの電話も、先生方は沢山の家庭に一軒一軒電話をかけて大変だなと思うが、私達の方は、少し先生と話せることで安心した。

・週1の電話はあったが、保護者とばかり話す電話で、児童に先生の声を聞かせたかった。先生からも少し代わって下さいなど声掛けがあれば嬉しかった。

・担任の先生からの健康状況の電話も毎週ではなく、あまりコミュニケーションを取れている感覚はないです。

### 【課題の配布・連絡方法について】

配布方法については、先生の配達がありがたかったという声があった一方、うまく配布できなかった家庭からは意見もある。先生の負担や確実に届けることを考えると、配布日を設定し、学校に取りに行くという方法を採用しても良いのかもしれない。

時間割については、表記の仕方への意見がいくつか上がった。

・時間割の作成など、工夫いただいたと思いました。また、宿題を届けていただき感謝しています。一方で、先生方の今後の対応検討や準備時間が削れてしまうので、子供や保護者が取りに行く方法でも良いように思います。他校では、下駄箱に入れ、特定日内(確か8時-18時の間)に保護者が取りに行く形式でしたが、不都合はなかったです。保護者が在宅勤務ではない場合でも時差通勤が推奨されているので、設定時間におおむね不都合はないように思います。

・北区の某小学校は、休校中の連絡は一切なし、課題配布についても、一軒一軒先生が回ってくださるこ

ともないようでしたので、宮前は先生方が工夫されていました。

・進級後の担任の先生から、健康観察について連絡をもらえて良かった。学校からの課題を毎週先生からポストに投函してもらえたのも助かりました。

・時間割と課題を HP に示してくれたので、分かり易かった

・課題が配付日に届かず、配付できなかったことについて、電話での連絡もなく、月曜日に自ら学校に連絡して取りに行くまで、何らのフォローがなかった。ポスト配付という連絡だったのに、結局ポストは使われず、玄関で直接配付だったようだが、子供一人の留守番の際に訪問者の対応はさせない。玄関直接配付に変更するなら、その旨連絡してほしいし、一人で子供が留守番している家庭に玄関訪問で届けることが現実的でないことを想像して、対応を考えてほしい。予定どおりの対応ができないときは、情報を細やかに出すべき。メールには配付出来なかった家庭には電話連絡するとあったが、一斉に流した情報は守ってほしい。

・宿題等、わからない所を電話やネットで質問できればいいと思います

・時間割で、テレビなのかスマホ等で観るのか説明不足の部分があったと思う。

・HP 内のフォルダ・ファイル名の保存を統一規則がわかりやすいです。・時間割には始まりと終わりの時刻が表示されていた方が本人もわかりやすい。

・郵送、メール、HP、YouTube、などいろんなコンテンツを使うのでできる限り一本化してほしい。

### 【課題の内容について】

時間割形式については賛否両論だが、内容に関しては全学年を通じて親の負担が大きいという声が目立った。量に関しては個人差があるようす。

・この状況下で十分な対応ありがとうございました。

・急な事態にもかかわらず、出来る限りのことを対応していただいたと思う。

・ダラダラしがちな休校中、家庭学習の時間割つき課題を出して頂いたことで、気持ちも少し引き締まり、生活リズムが整い、とても助かった。量的にも午前中で丁度終わるような良い加減。

・課題があってとても助かりました。（自主的にドリルを買ったりしていたので）

- ・ 時間割の形だったので、その日に取り組むべき目標があったので良かったです！
- ・ 理科や社会は教えるのが大変だったので、NHK の番組一覧をいただいたのが有り難かったです。
- ・ 子供だけでは理解しにくい文面が多かった。分かりやすく書いて欲しい。回答の記入欄が小さくて書きにくそうだった。分からなくて問い合わせしても担当の先生がいなかった。
- ・ 発信の仕方をいろいろ工夫していただいたと思いますが、少し一方通行な印象でした。課題に取り組んだことの承認や学んだことのアウトプットなど、双方向のコミュニケーションも取組んでいただきたかったです。終盤に zoom を通じてのやりとりが始まったことは嬉しかったです。
- ・ 課題を渡された際に、詳細が分かりにくくて電話で問い合わせしてしまいました。
- ・ 宿題のプリントが印刷ミスで問題文が切れて、回答できない内容だったりするものが多く(十頁くらい？理科で)、時間割りの指示も、頁数が間違っていて指示どおりに学習できないなど。あまりに杜撰。きちんと確認して配付してほしい。
- ・ 最初のほうは課題プリントのみで、1人でも取り組めたけど、後半の授業のように時間を決めて、習っていない範囲を予習させるのは、在宅しながらは厳しかった。
- ・ 国語、算数以外の教科をどう取り組んでいいのか？よく分からない。やったとしても、本人が理解していないようなきがしています。
- ・ 塾に通っているわけではないので、子供一人では予習課題に取り組めませんでした。
- ・ 宿題等、わからない所を電話やネットで質問できればいいと思います
- ・ 先生方も大変だとは思いますが、課題が解りにくいものがあったり、手探りで大変だった。
- ・ 子どもだけで時間割通りに進めることはできなかった。
- ・ 課題に対しての説明が不足していたと思います。どうすれば良いのか分からないものがあった。
- ・ PC がないのでスマホだとネットの課題がとてもやりにくく時間がかかって全然取り組めなかった。
- ・ 時間割を作って課題を出して頂いたことで、少しは勉強しなくちゃ』という気分にはなったかと思いますが、提出がまだまだ先だと思うと緊急感もなくなり、机に向かわせるのが大変でした。担任との双方向のやり取りがもう少しあったらヤル気も違ったのでは、と思いました。

- ・ 時間割に漢字表記が多く、全く子供用に作られていないところに、違和感を感じました。
- ・ 課題の指示内容が大まかなため、子どもが「何をどう書いたら良いのかわからない」ということが多くありました。子どもがまとめ方をイメージしやすいよう、具体例（例えば～）や項目立ての見本を示していただけるとありがたかったです。
- ・ 課題の回答を用意して欲しいです
- ・ 1人で学習を進めるのはなかなか難しかった。1週間に一度提出する等、期限があった方が、取り組み気持ちが芽生えるように感じた。
- ・ 課題をやったあとに習っていないことが分かったり、やったあとに動画が来たので 課題を出すと同時に情報が欲しかった。
- ・ 課題が終わってから動画が届くので、事前に欲しかったです。
- ・ 2年生の時間割にはふりがなをふって欲しいです。
- ・ ドリル系は一人でも進められますが、プリント類は親のフォローがないと厳しかったです。国語は話の主旨や主人公の気持ちなどを考えさせるのに、きちんとした指導ポイントがあると教えやすいのに、と思いました。YouTube で解説講座や授業動画があったので、それも利用しました。
- ・ 量が多かった
- ・ 教科によって課題の量が多くて時間内に終わらない。やる気がおきないときにしばしば言い争いになってしまった。
- ・ 3月から休みだったので4月に始められれば良かったと思います。夏期休暇が少なくなり暑い中マスクで登校させるのは非常に心配で嫌です。それこそ在宅で取り組めるようにしたいです。下校時の熱中症になってしまったらコロナと同じくらい怖いです。

#### 【課題の内容 特に親の負担に関する意見】

- ・ 在宅勤務の身としては、仕事中でも宿題を細かく見なければならず、非常に負担を感じた。オンライン授業などが早く実現すると良いと思う。
- ・ 低学年だった為、単元に関して親も難度はなかったが教えることに苦戦。また、下に乳幼児の兄弟がい

る為家庭的な問題だが新しい単元を進めることは付き添いも必要なので難点。

・最初のほうは課題プリントのみで、1人でも取り組めたけど、後半の授業のように時間を決めて、習ってない範囲を予習させるのは、在宅しながらは厳しかった。

・予習に加えて、音読校長賞、音読(心すこやかに、国語教科書の二種)、丸つけもあり、保護者の負担が大きかったです。

・親が教えるのは困難でした。先生のありがたみを改めて感じました。課題のない日のダラケ具合がひどかったですが、課題があったお陰で少しメリハリがつかしました。とはいえ、子供の学力も知ることができ、いい機会だったようにも感じます。

・私は在宅での仕事と言うわけにはいかないため、ずっと通勤生活をしておりましたが、残された子供は、やろうと頑張ってはみるものの、課題でわからない所があるとそこで止まってしまっていました。仕事から帰宅し、子供の勉強とそこから向き合うのは不可能なことでした。子供も勉強の話をするの不機嫌になり、このままでは勉強と向き合えなくなるのでは…と不安を感じ、会社に相談し、息子と向き合う時間を特別にもらえることになりましたが、それは、私が自営業だから叶ったことかもしれません。そして、このコロナの影響により、会社の経営も厳しい状況になっています。会社の経理、運営を任されている自分は、子供も大切ですが、会社も大切です。従業員がいるからです。家の子供のことも、会社のこと、苦しい状況が続いています。子供向き合える、いい時間となったご家庭もあると思います。しかし、そうしたくても、生きていくためにそうできない家庭もあると思います。学校のありがたさを感じたと同時に、各家庭によっては、この課題は 向き合いきれないのではと思っています。

・まだ習っていない状態で教えながらやっても子供は中々理解できず進める事は難しい

・日中は1人で留守番、自分から課題に取り組む事もまずない。でもって通常勤務なので帰ってから課題やらせないといけないので結構大変です。

・課題や時間割は分かりにくくて子供に教えるのが全て親に丸投げされているよう。教科書を進めても理解をしているのか、教え方が合っているのかわかりません。家では集中力もなく甘えがだいぶ出てきているので、自分の力でやろうという気持ちになれなかったように思います。

・課題出してくれるのはいいと思う。ただ課題丸投げ。子供だけで出来る課題じゃない。プリントとかなら出来たと思う。共働きの為時間割どうりになんてできない。このコロナで休めない仕事。体がクタクタ、更に課題をみるなんて過酷。

・保育園の子もいて、なかなか集中できず、家庭での課題は難しい。かといって、課題がないのは、困るが、親がついてないとわからない、できないので、正直大変

- ・課題が出たのは嬉しいが子供が2人いるとそれぞれを見なくてはいけないので大変

教科書を読んで理解するのは難しいと思う。授業で再度やらないと全く身につけていないままだと思う。

- ・全て保護者が管理するのは大変でした。オンライン授業を提供している学校もあり、進度の格差も心配でした。授業の一貫でクラスの友達と顔合わせ等もあつたら励みになったかもしれません。

- ・横に張り付かないと課題が進まないのが大変でした。

- ・学校からの予定表（時間表）通りに課題を進めるのは、1人っ子ではない（未就学児が居る為）ので難しかったです。録画機能を使い、空いている時間を活用し、進めました。

- ・7、8日の課題はYouTubeを見るなどが多く勝手に見れない環境にしている場合は親が付きっきりになり見させるため大変でした。それ以降は課題をプリントで頂けましたが、ある程度サポートないと完璧には出来ず、休業で家に居るときはいいですが、仕事の日には帰宅後にサポートするので少し大変でした。

- ・課題に対する説明が不十分。親が何かしら関与しないと課題が進まない。子供が1人でも取り組めるようにわかりやすい説明、指示が必要。

### 【オンラインを使った課題・コミュニケーション】

オンラインを活用した子ども間のコミュニケーションを望む声はいくつか見られた。校長先生のYouTubeは高評価。

- ・YouTubeの校長先生のメッセージは良かったです。知っている先生の顔を見ると安心するみたいです。先生方のYouTubeへの顔出しが難しいのは分かりますが、せめて声で安否の心配や課題の説明が欲しかったです。

- ・スムーズで、分かり易かった。校長先生の、YouTubeは、驚きました。子供は、うれしそうでした。

- ・オンライン環境が平等に整備されるまでオンライン授業を行えないのは仕方がないと思う。課題については、単元によって家庭学習が向いているものと対面授業が向いているものがあると思うので、教科書の順に課題を出すのではなく、入れ替えて出しても良いのではないかと思った。特に理科の実験などは家庭では難しい。

- ・ペーパーレス化の為、我が家はプリンタを現在所有していないが、今回先生から書類を届けて頂くことになってしまい、お手数をおかけし、申し訳なく思った。一方で、eライブラリなど、ドリルの記録が個

別にできるのだし、休校中は運動や縄跳びの記録カードなども紙ベースではなく電子化されれば先生の手を煩わせることなく簡単に済むのではないかな？とも思った。また、校長先生始め音楽科や生活科のYouTube ビデオメッセージもとても良かった。

- ・学校からのメッセージは校長先生や先生方から受け取れたが、子どもが発信する方法がなくて可哀想だった。

- ・保護者ではなく子供自身が、担任の先生やクラスのお友達と何らかの方法でコミュニケーションが取れると良いと思いました。

- ・学校からの電話がとれず、何度もコールバックしても繋がらなかったため、用件が分からないことがあり、不安になった。

- ・zoom や YouTube などを利用したオンラインでのやり取りを行なって欲しかった。週1回、登校日を作っても良かったのではないかと思った。

- ・コミュニケーションは不十分に感じます。クラス替えで新しい友達、担任になる状況下で、3ヶ月間休校。学校再開後、子供がスムーズに学校に行けるか心配です。

- ・毎日、朝の会を zoom で開いてもらえたら、きちんと起きるきっかけになるし、クラスメートや先生の顔を見られて、学習の励みになるのではないかと思いました。